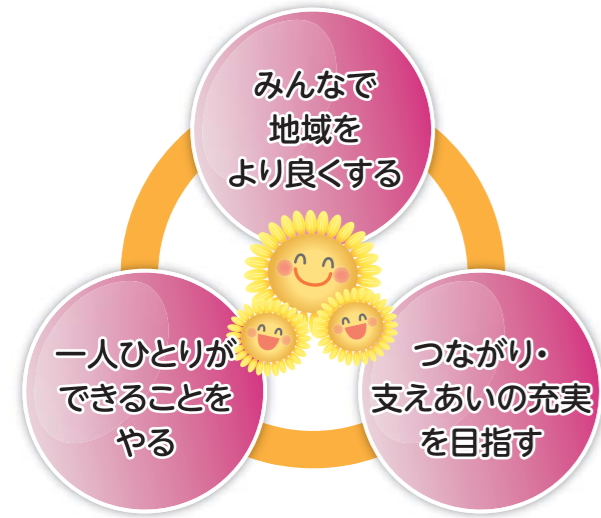


港南ひまわりプラン(地域福祉保健計画)とは

(1) 港南ひまわりプランって何ですか？

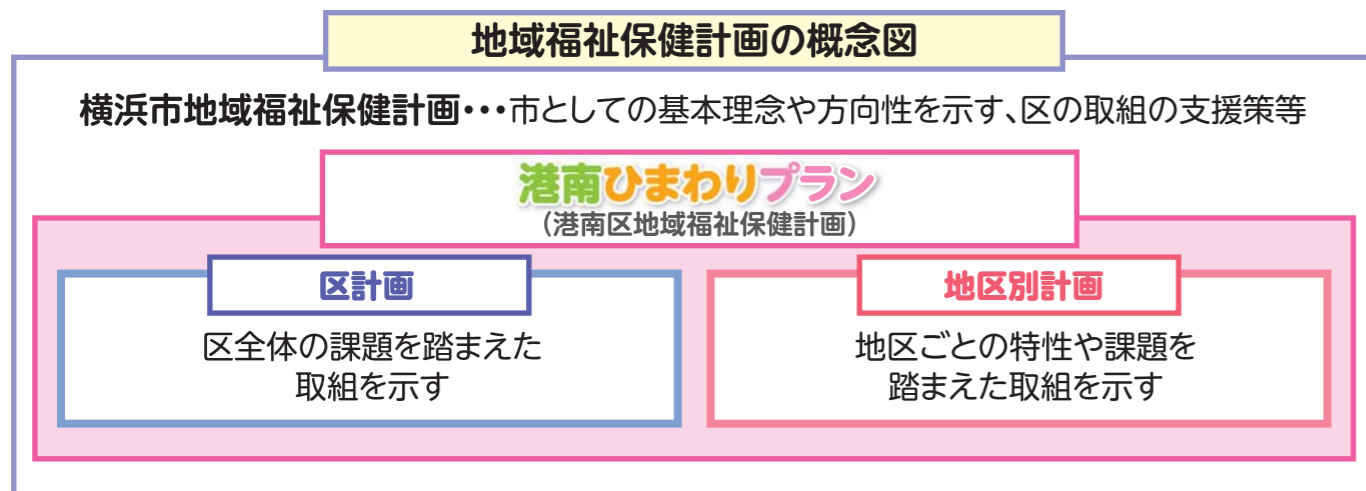
誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、区民の皆さん、活動団体、行政等が協力して、地域の中でお互いに支えあえる関係の充実を目指し、地域をみんなでより良くしていくための計画です。



このため、福祉・保健に関する活動だけではなく、防災、防犯、まちの美化活動や、地域のお祭り・イベントなど、日常的な地域の取組すべてをこのプランの対象として考えます。

そして、このプランは、地域のつながりや支えあいの充実に向け、取組内容を示すものですが、区民・活動団体などの皆さんが自分のこととして考え、できることから始めるためのいわば「羅針盤」となるプランと位置づけられます。

- なお、地域福祉保健計画は、社会福祉法第107条により、市町村が策定することになっています。横浜市では、市全体の取組を定める「横浜市地域福祉保健計画」と、18区ごとに策定する「区地域福祉保健計画」があります。
- 港南区では、第1期プランから、幅広く意見をいただきながら、地域の団体などの代表で構成される「港南区地域福祉保健推進協議会」で検討を行い、地域の皆さんと一緒にプランをつくり、実行しています。



「地域福祉保健計画」と「地域福祉活動計画」
 「地域福祉活動計画」とは、社会福祉協議会が地域の皆さん、各種団体と取り組む活動をまとめたものです。港南区では、第2期から「地域福祉保健計画」に「地域福祉活動計画」を含め、一つの計画として策定しています。

(2) なぜ、港南ひまわりプランが必要なのですか？

「地域のつながり」や「支えあい」のために、区民の皆さん・活動団体・行政等ができることを考える機会とし、引き続き、取組を行っていくために必要です。

背景として、

- 高齢社会の進展やライフスタイルの多様化などで、ご近所のつながりや助け合いの関係が薄れていると言われています。
- 社会の変化に対応すべく、公的サービスや民間サービスも多様化し、充実してきていますが、これらと合わせて、人と人との関係や地域の皆さんの助け合いで、社会を支えていく必要もあります。

(3) どのように、港南ひまわりプランの内容を進めていくのですか？

区役所・区民の皆さん・活動団体などが、プランの目標に向かって、それぞれの立場でできることを連携・協力して進めていきます。

